

紫綬褒章受章記念講演会

流域一貫



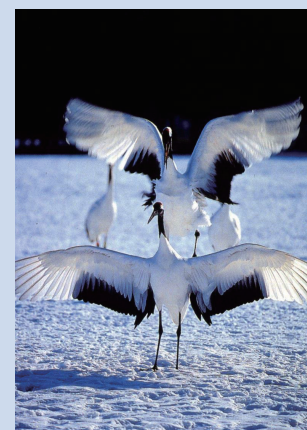
— 北の大自然と人の暮らしをつなぎ、まもる科学 —

中村先生は、森、川、湿地を含めた流域生態系の保全と管理に焦点を当てて研究を行い、生態系管理学の発展に大きく貢献したとして、紫綬褒章を受章されました。今回の時計台サロンでは、土地の変動から水の流れ、その上に成り立つ人も含めた生き物のつながりから見えてきたこと、自然から受ける恩恵とは何かを中心にお話しいたします。



紫綬褒章を受章するとは夢にも思っておらず、身に余る光栄でした。

これまで、私の研究・教育・社会活動を支えてくれた大学の恩師、同僚、学生たち、大学事務の皆さん、行政・企業の皆さん、そして家族への感謝の気持ちを込めて、講演します。



講演者

北海道大学大学院農学研究院教授
専門：生態系管理学、地形学、森林学

司会

北海道大学大学院農学研究院講師 山田 浩之

日時

10月19日（金）
18:00～19:30（開場 17:30）

会場

北海道大学学術交流会館小講堂（1階）
〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目

※入場無料・申込不要

お問い合わせ

北海道大学農学・食資源学事務部庶務担当
TEL:011-706-2506
〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目

中村 太士

フェス7
国立大学2018

主催 | 北海道大学大学院農学研究院

共催 | 北海道新聞社編集局

後援 | 札幌国際プラザ、一般社団法人 札幌農学同窓会、北海道、
日本湿地学会北海道湿地コンソーシアム、公益財団法人 北海道環境財団